



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT

KOBÉ PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒850-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11

神戸 YMCA 国際・奉仕センター

Tel 078-241-7204

Fax 078-241-3619

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 6:30-8:30P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-8:30P.M.

第383号

2019年11月

神戸ポートクラブ会長(P)水野雄二「できることを、できる時に、できるだけ楽しく奉仕」 "To serve as possible, as much fun as possible, when possible"

国際会長(IP) Jennifer Jones (オーストラリア) "Building today for a better tomorrow" 「より良い明日のために今日を築く」
アジア太平洋地域会長(AP)田中博之(東京多摩みなみ) "Action" 「アクション」 ~With Pride and Pleasure~
西日本区理事(RD) 戸所岩雄(彦根シャトー) 「風となれ、ひかりとなれ」 ~こころ豊かであるために、輝くために
六甲部部長(DG) 柏原佳子(芦屋) 「スピナーカーの帆に風を集めて」

11月強調月間 BF・EF

ワイズデーを利用して、地域の人やマスメディアを巻き込んで社会的認知度を高めましょう！

加藤信一広報・情報委員長(京都トップスクラブ)

<11月第1例会>

11月は神戸西クラブと合同例会として、30年以内に襲ってくる確率の高いと言われる南海トラフ地震について、ご専門の田結庄良昭先生をお招きして学びます。巨大な地震に対して、私たちが何を心得、どんな準備をすることができるか共に考えたいと思います。ご期待ください。

<記>

日時：2019年11月14日(木) 18:30~20:30

場所：神戸 YMCA 三宮会館 308/309 教室

担当：細見俊雄ワイズ

開会点鐘：水野雄二会長

聖句・祈祷

卓話：「南海トラフ地震について」

神戸大学名誉教授 田結庄良昭さん

諸連絡、今月のお誕生日、今月の歌

閉会点鐘：神戸西クラブ 岡山泰典会長

<11月のお誕生者>

5日 水野公子メネット 23日 郡 美恵子ワイズ

<2019-2020年度のファンド・累計>

	10月	累計
ニコニコ	6,000円	6,000円
物品販売	0円	0円
じゃがいも	0円	0円
玉ねぎ	0円	0円

<10月出席状況>

出席率：92.9%(出席数)13/14(出席率対象会員数)

充足率：85.0%(ゲスト10名、メン7名)

<今後の予定>

<神戸 YMCA インターナショナルチャリティーラン>

11月4日(月・祝)神戸しあわせの村運動広場

<11月第1例会> (神戸西クラブ 合同例会)

11月14日(木) 神戸 YMCA308/9 教室

田結庄良昭神大名誉教授「南海トラフについて」

<11月第2例会>

11月28日(木) 神戸 YMCA208 教室

<12月第1例会>

12月12日(木) クリスマス例会&DBC 交流

@特別養護老人施設オリンピア&「ヤッチャイ」(広東料理)

<12月第2例会> 使用済切手の整理

12月19日(木) 神戸 YMCA208 教室

<2019年11月の聖句>

<モーセは彼らに「誰もそれを、翌朝まで残しておいてはならない」と言ったが、彼らはモーセに聞き従わず、何人かはその一部を翌朝まで残しておいた。虫がついて臭くなったので、モーセは彼らに向かって怒った。そこで彼らは朝ごとにそれぞれ必要な分を集めた。>旧約聖書 出エジプト記 16:19, 20

神の命により、モーセに導かれた民が新天地を目指して荒野を旅している時の事でした。食べるものがなく、人々の不満の聲が募ってきました。ところが、翌朝、マナというウエハースの様な食べ物が地面を覆っていたのです。人々はそれを集め、お腹を満たしました。その時、神様が命じられたのが「それぞれ、必要な分だけ取りなさい、翌朝の分まで残しておいてはならない」という言葉でした。ところが何人かは翌朝の分まで残しておいたため虫がつき臭くなったというのです。

冷凍、冷蔵の技術が進歩し、明日どこか南半球の産地に取れたものの多くを北半球で消費しているのが現実です。 実りの秋、今日の聖書の言葉は、私たちに厳しく響きます。 丹羽和子

2019-2020年度クラブ役員

【会長】水野雄二【副会長】宮内伸浩、大野勉【書記】山田滋己、宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【連絡主事】松田道子

9月、10月と日本列島を大きな台風が襲来し、甚大な被害が出、多くの方が苦難を強いられています。災害列島である日本では、古来、様々な天災が日本人を苦しめてきましたが、大きな地震も度々、それも突然、私たちの幸福な生活を崩壊させます。阪神淡路大震災からまもなく25年を迎えようとしていますが、それを体験した者には、まだ数日前の出来事のように鮮明にその惨状を思い出すことができます。

阪神淡路大震災以後、どれだけ大きな地震が日本を襲ったでしょうか？ 中越地震、東日本大震災、熊本地震など、たった数秒や数分の激震による被害のリカバーに数年、数十年の日々を必要としています。

そのような今、またメガ地震の襲来が懸念されています。

11月は神戸西クラブとの合同例会として、専門家から南海トラフ地震について学びます。備えあっても憂いは去りませんが、できる限りの備えが必要です。

11月第1例会スピーカープロフィール

神戸大学名誉教授

田結庄(たいのしょう)良昭先生
ご専門は災害地質学、環境地質学、岩石学。

兵庫県南部地震(阪神淡路大震災)の被災経験から、地震災害の土砂災害、特に地盤被害、斜面被害、環境汚染につ

いて住民の立場から考察、多くの講演に応じられています(著書『南海トラフ地震・大規模災害に備えるー熊本地震、兵庫県南部地震、豪雨災害から学ぶ』より)



10月第1例会報告



1. 日時：2019年10月10日(木) 18:30~20:30
2. 場所：神戸YMCA 三宮会館 308・309 教室
3. 出席者：メンバー：大野智、大野勉、小田、郡、中山、松田、水野 7名 ゲスト：日笠昭子氏、小林恵子氏、野澤睦子氏、八ヶ代信行氏 4名 ビジター：柏原佳子ワイズ、桑野友子ワイズ、進藤啓介ワイズ、田辺征一ワイズ、野呂隆ワイズ、青柳美知子ワイズ 6名
4. 内容「まちを家族に」

NPO 西須磨だんらん理事長 日笠昭子氏
西須磨の地域で、大震災後の復興まちづくり運動の中から住民同士が助け合う組織を創り上げた過程、介護保険制度外の在宅支援サービスのほか、安心して暮らし続けられるための活動について詳細に説明されました。未だ経験したことのない超高齢社会において「どういうまちを目指すのか」を自治体と住民とで考えていかなければいけないし、高齢者にとっ

ても若者にとっても住み良いコミュニティ作りが大切であると強く感じておられるとのことでした。「困ったときはお互いさま」の精神で地域にしっかりと根ざしたこの取り組みは、今年21年目を迎えます。若いスタッフにも恵まれ、これからも途絶えることなく受け継がれていくことでしょう。こんな取り組みが、日本各地にできたらいいですね。

10月活動報告

1. 10月20日(日)：東北ヘルプ支援@須磨教会



本年4月に行った被災地支援チャリティーコンサートでの席上献金(4万円)を、東北ヘルプ事務局長の川上直哉牧師(石巻栄光教会)にお渡ししました。川上氏は、20日(日)朝、須磨教会で説教を行い、午後は東北被災地支援の現場を報告されました。ご来神に合わせて、水野会長より、手渡しすることができました。また、来年4月のチャリティーコンサート共同開催の約束も交わすことができました。

2. 10月26日(土)：神戸YMCA 秋まつり@三宮会館



久しぶりの晴天に恵まれ、実質第2回目の秋まつりが、神戸YMCAにて沢山の来場者のもと開催された。玄関前のテント小屋では、手芸品、家庭用品の販売、丹波特産の野菜コーナー、うどん、焼きそばの店他が集まり、又、館内では恒例のお国自慢のワールドカフェ、手工芸品の創作品の展示販

売もあり、出展者の日頃の活動の様子がうかがえる趣向でもあった。チャペルでは音楽コンサートがあり、連続出演のグループ、又、初出演のグループの器楽演奏、合唱、ダンス、又、聞き慣れたメロディー、童謡も含め、ほぼチャペルの席を埋め尽くす程盛況であった。秋まつりは、地域奉仕活動の一つで、来年の再会を楽しみに約束して、秋の一日を楽しんでもらうイベントでした。尚、今回の秋まつりに参加協力者数は約400名でした。(出席：大野智恵、手塚 郡、丹羽、小田：記録)

部会・他クラブ訪問報告

1. 10月5日(土)：中西部部会@茨木市スカイレストラン



掛谷太郎部長のテーマは、「為せば成る。為さねば成らぬ何事も」気合のこもったしおり内の言葉から引用します。

中西部に限らず、現在のワイズメンズクラブは「新しい人・新しい力」に飢えています。現在、各クラブが賢明な努力で例会や事業を現場維持しておりますが、真の安定かつ繁栄は新しい仲間が加わってこそ成り立つと言えるでしょう。当然ながら容易な道のりではないことは承知しております。しかし、容易ではないからこそ「挑戦」が必要になるのです。失敗を恐れず、新しい挑戦を始めてみましょう。(後略)

講演はにしゃんた氏「日本で知った『幸せ』の値段」、音楽はバイオリンデュオ辻本明日香氏、柴田夏未氏でした。

若さあふれる、さらに明るい未来を感じさせる素晴らしい部会でした。

2. 10月8日(火)：神戸クラブ10月特別例会@神戸 YMCA

来年2月の神戸クラブ創立90周年記念イベントとして開催されました。講師は、田辺 真人氏。(写真なし)



90年というテーマから、1968年から2018年の50年の間に、日本の文化、生活様式は大きく変容した。これは、日本の歴史上から見ても大きな変化である。日本の未来を見据え

るとき、これまでの50年の変容をとらえた上で、未来を予測していく必要がある。といった興味あるお話でした。

3. 10月16日(水)：芦屋クラブ10月第1例会@ホテル竹園



メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパン前事務局長(現在理事)の大野寿子氏をゲストスピーカーに迎え、「夢の実現が人生を変えた」と題してお話がありました。困難にある子供たちの「夢」をかなえるために、多くの人の工夫や努力が重ねられ、感動を呼ぶ夢の実現について、ビデオを交えてのお話でした。そういえば、以前、阪神タイガースの赤星選手が子供の夢と向き合っていたTV報道があったのは、このプログラムのものでした。

3. 10月26日(土)：西中国部会@グランドプリンスホテル広島



藤川洋部長のテーマ「前へ、明日へ、世界へ、地域の宝として」のもと、広い世界に広がる広島湾に向かうホテルにおいて手作り感満載のプログラムでした。

講演は、騙戯亭 古凜彌(だまされてい こりんや)：赤羽克秀ワイズの「江戸のおしゃれ」と題した、提物文化を中心とした江戸の文化について、興味深いお話でした。また、語り口も落語を聞いているようでした。

中国訪問記

10月17日(木)～22日(火)、天津YMCA、中国YMCA全国協会を訪問し、留学生募集、国際交流プログラム、スタッフ研修等の協議をしました。1895年に設立された天津YMCAが中国での最初のYMCAであり、2001年に神戸YMCAと天津YMCAはパートナー締結を結んで、現在にいたります。また、上海に中華基督教青年会(YMCA)全国協会があり、事務所は中華基督教女子青年会(YWCA)全国協

会と同居しており、一体的な運営がなされています。(ローカルで異なります)。



2015年に天津 YMCA 創立 120 周年で訪問して以来、2 回目ですが、天津、上海ともに IT の普及に驚くばかりでした。
(井上 真二)

10 月第 2 例会記録

1. 9~10 月度活動報告
2. 11~1 月のクラブ例会
 - ・ 11 月第 1 例会 (神戸西クラブ 合同例会)
 - ・ 11 月第 2 例会 11/28 (木) 神戸 YMCA208 教室
 - ・ 12 月第 1 例会 (クリスマス例会) 12/12 (木)
 オリムピア訪問 (クリスマス) 18:30 開始 後、
 ヤッチャイ 19:45 開始予定 会費: 3000 円
 ドライバー: 大野勉 *DBC 交流
 - ・ 12 月第 2 例会 12/19 (木) (日程変更してます)
 神戸 YMCA 208 教室
 *古切手整理します。持参ください。(18:00~)
 - ・ 1 月第 1 例会 1/9 (木) 神戸 YMCA308 教室
 八ヶ代信行さん 「居留地の話」 ドライバー: 手塚
 - ・ 1 月第 2 例会 1/23 (木) 神戸 YMCA208 教室
3. 今後の予定、他クラブ例会等
 - ・ 11/4 (祝・月) 神戸 YMCA チャリティラン
 タピオカミルクティー・チョコバナナ・柿販売
 タピオカミルクティー・チョコバナナについては、原
 料仕入金額クラブで寄付、売上 (単価 100 円) は全額
 YMCAへ寄付、柿は販売単価 3 個 200 円
 参加予定 大野勉、大野智恵、小田、郡、民谷、手塚、
 丹羽、水野 9:15 集合
 ボランティア 中島さん、豊田さん
 - ・ 11/9 (土) ディンドンリンガーズコンサート
4. 協議課題
 - ・ 近江八幡ヴォーリズ建築見学ツアー日程について
 来年春以降に延期
 - ・ 2020 年 1 月~3 月第 1 例会のプログラム
 候補: 1 月は居留地の話 (八ヶ代信行氏) (決定)
 2 月は井内ワイズ (1 月復帰) の九州滞在報告
 3 月は中山ワイズのイギリス報告 (決定)
 - ・ 次年度 (2020-2021) 会長・主査について
 会長: 山田ワイズ
 六甲部 EMC 事業主査: 水野ワイズ

- ・ 他部会参加費用クラブ支援
- ・ 次期ワイズメンズ国際議会議員に大野勉ワイズが推薦される

神戸 YMCA マンスリーレポートから

1. 神戸 YMCA 専門学校日本語学科生活品配布

日本語学科後期から新たに 46 名の学生が入学しました。入学後のオリエンテーション時に、皆様から寄贈いただいた生活備品を配布しました。



それぞれが新しい生活を支えてくださる方々に感謝しつつ日本語学習に励んでいます。いつもご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。引き続き神戸で初めて冬を迎える学生に毛布を配布します。ご家庭で眠っている毛布や暖房器具等ございましたらご寄贈くださいますようお願い申し上げます。

受付: 11 月 8 日 (金)・11 月 9 日 (土)

問合せ先: 神戸 YMCA 学院専門学校 078-241-7204

2. 今後の神戸 YMCA イベント

①YMCA セミナー2019

2.8 独立宣言 100 周年

~日本と朝鮮半島のこれまでと未来~

日時: 11 月 2 日 (土) 午後 3 時~午後 5 時

場所: 神戸 YMCA 三宮会館チャペル

②高雄 YMCA 管弦アンサンブルコンサート

日時: 11 月 2 日 (土) 午後 6 時 30 分開演

場所: 中華会館東亜ホール

入場料: 無料

③第 22 回神戸 YMCA インターナショナル・チャリティーラン 2019

日時: 11 月 4 日 (祝・月)

場所: 神戸市北区しあわせの村

<https://www.kobeymca.org/c-run/>

④高等学院 教育セミナー

第二回『こどもの可能性は無限大』

日時: 11 月 9 日 (土) 13:00~15:00

講師: 中林和子さん (フリースクール For Life 理事長)

場所: 神戸 YMCA 高等学院 (西神戸 YMCA4 階)

参加費: 無料

申込方法: 神戸 YMCA 高等学院 078-793-7435

⑤神戸 YMCA ハンドベルコンサート

『ディンドンリンガーズ 台湾演奏旅行報告』

日時: 11 月 9 日 (土) 午後 4 時開演

場所: 神戸 YMCA 三宮会館チャペル

入場料: 1,000 円

問合せ先: 神戸カレッジ 078-241-7203

編集後記

水害が癒えぬ矢先の火災 ああ悲し 弁子